

新東京病院学術講演会

2023年

12月14日 **木** 19:00-21:00

場所：新東京病院 3階講堂「新東京病院ホール」

【開会の辞】 松戸市医師会 奥隅医院 院長 奥隅 廣人先生

【講演】 19:00～

「当院の膵癌診断・治療の現状」

＜演者＞ 新東京病院 消化器外科部長 飯田 拓先生

＜司会＞ 新東京病院 消化器内科肝胆膵主任部長 浅原 新吾先生

【特別講演1】 19:25～

「膵臓の描出と精査が必要となる超音波所見」

＜演者＞ 飯田市立病院 消化器内科

診療技幹・内視鏡センター長 岡庭 信司先生

【特別講演2】 20:15～

「膵癌早期診断プロジェクト」

＜演者＞ JA尾道総合病院 消化器内科

副院長・内視鏡センター長 花田 敬士先生

＜司会＞ 新東京病院 消化器内科主任部長兼内視鏡センター長 長浜 隆司先生

【閉会の辞】 新東京病院 副院長 消化器外科主任部長 岡部 寛先生

岡庭先生は長年にわたり超音波検診に従事する検査技師の指導に携わり、功績が認められ厚生労働大臣賞を受賞された腹部超音波検査のエキスパートであります。数々の講演会にて人気を博されており貴重なご講演となります。

花田先生は膵がんの早期診断、早期治療のプロジェクトを広島県尾道市で始められた第一人者で、病診連携で膵がん患者の5年生存率を約20%まで向上され、全国より注目を浴びられている広島大学医学部・臨床教授のDrです。最新の膵がんの診断・治療についての講演会となります。